

# インプラントを用いた乳房再建の保険適応に関する請願署名

衆議院議長 侍史  
参議院議長 侍史

## 請願趣旨

- わが国では毎年4万人の女性が乳がんとなり、その半数の2万人が全摘手術によって大切な乳房を失っております。
- 失った乳房を取り戻す手術を乳房再建といいます。近年、先進各国ではシリコン製人工乳腺を挿入するインプラント法が普及し、健康保険によって乳房を取り戻すことが出来るようになりました。
- ところが我が国では、保険が適応されないため乳癌患者さんにとって大きな負担となっています。保険料の徴収は義務化されているのに、意図的な不払いが行われているのです。
- 乳房は女性にとってかけがえのないものであり、がんで失った乳房を取り戻すことは被保険者の当然の権利です。どうか全日本女性のためにインプラントを用いた乳房再建を保険適応としてください。

## 請願項目

医療制度について以下のことを求めます：

**インプラントを用いた乳房再建が保険適応化されること**

名 前	住 所
	県道 府都
	県道 府都
	県道 府都
	県道 府都
	県道 府都
	県道 府都
	県道 府都
	県道 府都
	県道 府都
	県道 府都

※ご署名は、ボールペン・サインペンにてご記載ください。ご同居の方でも住所のご記載は必要です。

### 署名回収および保管元

日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会  
〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2  
ゲートシティ大崎イーストタワー1階ナグモクリニック内

### 取り扱い団体

ご記載いただきましたこの署名用紙は担当団体が個人情報保護のコンプライアンスに則り責任を持って請願提出日まで保管いたします。